

令和8年6月19日発行



社協だより



**共同募金の助成により購入した
「ワイド平均台」で遊ぶ園児**

- 紙面紹介 ●
- 社協会長あいさつ
- 社協役員・評議員紹介
- 令和7年度事業報告
- 令和7年度収支決算
- 社協の取り組み
- 社協会費・日赤会費・共同募金
- 善意の広場（寄附者ご芳名）
- 子どもの学習支援教室の案内



この広報紙は赤い羽根共同募金の助成により作成しています。

『変わりゆく社会に対応していくために』



三木町社会福祉協議会会長

伊藤 良春

初夏の風が心地よい季節となりました。町民の皆様方には益々ご清栄のことと心からお喜び申し上げます。

日頃は、社会福祉協議会の各事業の取り組みに対しまして、ご理解・ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、近年、人口構造の急激な変化により、令和22年頃までに生産人口(15～64歳)が15%減少し、その一方で、85歳以上の人口が42%増加する予測がなされています。また、家族の少人数化が進み、一人暮らし高齢者世帯等が18%増加するといわれています。コロナ禍以降、人と人との「つながり」の希薄化が指摘される現在、「頼れる身寄りがない高齢者」として、これまで家族・親族が担ってきたと考えられる日常生活支援や入院・入所手続き、死後事務などへの対応が生活上の課題として表面化しています。

このような状況を踏まえ、当社協では、誰もが

住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう

相談支援体制の充実を図り、孤立を防ぎ、不安を解消するための取り組みに力を注いでまいります。

しかしながら、複雑化する課題を解決するためには、行政や社協の力だけでなく、町民皆様お一人おひとりの「お互い様」の気持ちと、地域における温かい見守りの目が何よりも不可欠です。

これからも社協は、皆様から寄せられる地域の声を大切に受け止めながら、これまで培ってきた専門性を活かし、社会の状況に柔軟に対応してまいります。

結びに、本格的な夏へと向かう時節柄、皆様方のお二層のご健康とお幸せをご祈念申し上げます。挨拶といたします。



社会福祉協議会役員・評議員紹介

(順不同・敬称略)

◎役員

会長 理事長 伊藤 良春

副会長 理事 高橋 厚彦

理 事 山田 正信

穴吹 和子

菱谷 一昭

平池 紀子

中村 久美代

〃 〃 〃 〃 〃 〃

〃 〃 〃 〃 〃 〃

〃 〃 〃 〃 〃 〃

〃 〃 〃 〃 〃 〃

元木 真司

藤井 義文

山地 里津子

児玉 博美

渡邊 圭子

岡 真一

山崎 可壽子

間嶋 浩

友保 陽子

市原 信夫

高西 功

◎評議員



令和7年度 事業報告

一、概況

令和7年度事業は、8項目の重点目標を中心に社協経営体制の強化、地域福祉活動、在宅福祉サービス活動を行い、信頼される社協を目指し、町をはじめ関係機関団体と連携をして諸事業を実施しました。

二、事業の実施

(1) 社会福祉協議会経営体制の強化

- ① ニーズ対応型社協活動のための組織体制の確立
- ② 会員制度の充実
社協会員加入状況
一般会員 5,218人
賛助会員 4人
- ③ 広報・啓発活動の推進
社協だよりの発行
ホームページを活用した積極的な情報提供



(2) 地域福祉活動の推進

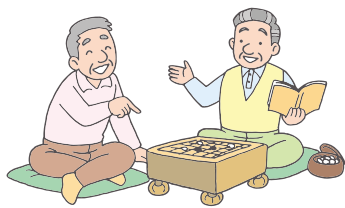
- ① 「香川おもいやりネットワーク事業」の推進
- ② 救急医療情報キット（みき絆キット）の設置推進
- ③ 福祉まるごと相談窓口の開設
- ④ 相談事業
心配ごと相談
無料法律相談
- ⑤ 地域包括支援センターとの連携強化
- ⑥ 在宅高齢者世帯の把握
- ⑦ ボランティアセンターの拡充
- ⑧ 生活困窮者への自立支援
- ⑨ フードバンク活動
- ⑩ 貸出し福祉用具の充実

(3) 権利擁護に関する取り組みの充実

- ① 成年後見制度の利用促進
成年後見センターの設置
成年後見制度の普及啓発
成年後見制度無料相談会の開催
- ② 日常生活自立支援事業
- ③ 法人後見に関する事業

(4) 福祉関係団体との連携強化

- ① 民生委員児童委員協議会との連携強化
- ② 共同募金運動、日赤会費募集の協力
- ③ 老人クラブ、身体障害者協会との連携
- ④ その他の福祉関係団体との連携強化



(5) 高齢者生きがい対策の推進

- ① おいでまいサロンの設置拡充
設置団体数 15団体
- ② 老人大学開催の支援

(6) 施設の適正管理と健全経営

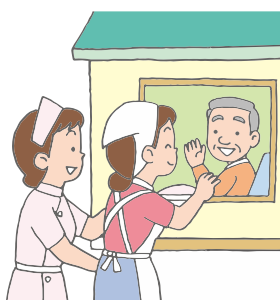
- ① 三木町防災センター
延べ利用者数 64,718人
- ② 平木コミュニティ会館
延べ利用者数 6,642人
- ③ みきの家（指定管理）

(7) 介護保険事業及び障害福祉サービス事業の経営安定とサービスの質の向上

- ① 介護保険事業
(延べ利用人数)
訪問介護事業 2,255人
- ② 障害福祉サービス事業
(延べ利用人数)
居宅支援事業 837人
移動支援事業 13人
就労継続支援B型事業 3,056人

③ 障害児通所支援事業

- (延べ利用人数)
児童発達支援 30人
放課後等デイサービス 2,172人



(8) 受託事業の推進

- ① 生活福祉資金貸付の受付事務
- ② 生活福祉資金特例貸付債権管理事業
- ③ 生活困窮者自立支援事業
- ④ 日常生活自立支援事業
- ⑤ 給食配食サービス事業
- ⑥ 福祉電話貸与事業
- ⑦ 生活支援体制整備事業
- ⑧ ひとり親家庭学習支援教室

(9) 理事会・評議員会・監事会の開催

- 理事会 4回
- 評議員会 2回
- 監事会 1回

令和7年度 収支決算

事業区分別収支総括表

一般会計

(単位:円)

事業区分	収入	支出	事業区分	収入	支出
本部事業	42,417,904	37,162,186	成年後見制度利用促進事業	381,568	381,568
心配ごと相談事業	129,537	129,537	ひとり親家庭学習支援教室事業	320,557	320,557
給食配食サービス事業	400,000	676,024	生活福祉資金特例貸付債権管理事業	7,084,590	7,084,590
福祉電話貸与事業	180,000	144,328	成年後見センター機能強化事業	835,195	835,195
ボランティアセンター事業	0	0	特定・障害児相談支援事業	5,463,580	5,463,580
共同募金配分金事業	2,393,461	2,393,461	就労継続支援B型事業	28,031,136	23,513,694
日常生活自立支援事業	5,637,670	5,637,670	放課後等デイサービス事業	20,801,238	20,580,240
訪問介護事業	7,840,663	10,534,747	児童発達支援事業	358,790	239,502
障害福祉サービス事業	2,867,706	2,867,706	平木コミュニティ会館運営事業	12,449,500	12,449,500
生計困難者に対する相談支援事業	50,000	50,000			
生活支援体制整備事業	3,488,771	3,488,771	合 計	141,131,866	133,952,856

公益事業特別会計

(単位:円)

事業区分	収入	支出
成年後見制度事業	1,660,000	818,491
生活困窮者自立支援事業	5,693,852	5,527,003
みきの家管理事業	3,610,940	3,499,326
合 計	10,964,792	9,844,820

収益事業特別会計

(単位:円)

事業区分	収入	支出
三木町防災センター貸館業務	3,393,500	3,406,899
合 計	3,393,500	3,406,899

貸借対照表

一般会計

令和8年3月31日現在 (単位:円)

資産の部	科 目	
	流動資産	36,828,605
	固定資産	162,166,035
	資産の部合計	198,994,640
負債の部	流動負債	9,308,075
	固定負債	42,339,710
	負債の部合計	51,647,785
純資産の部	基本金	1,000,000
	その他の積立金	50,000,000
	次期繰越活動増減差額	96,346,855
	純資産の部合計	147,346,855
負債及び純資産の部合計		198,994,640

公益事業特別会計

令和8年3月31日現在 (単位:円)

資産の部	科 目	
	流動資産	3,680,000
	固定資産	0
	資産の部合計	3,680,000
負債の部	流動負債	1,670,562
	負債の部合計	1,670,562
純資産の部	次期繰越活動増減差額	2,009,438
	純資産の部合計	2,009,438
負債及び純資産の部合計		3,680,000

収益事業特別会計

令和8年3月31日現在 (単位:円)

資産の部	科 目	
	流動資産	2,381,834
	固定資産	0
	資産の部合計	2,381,834
負債の部	流動負債	623,112
	負債の部合計	623,112
純資産の部	次期繰越活動増減差額	1,758,722
	純資産の部合計	1,758,722
負債及び純資産の部合計		2,381,834

障害者支援施設

みきの家

いつでも気軽に見学できます!

就労継続支援B型事業所

就労継続支援B型事業では、生産活動等の機会の提供、就労に必要な知識及び能力の向上のための支援を行い、障がい者の方の「働きたい!」気持ちをサポートしています。



児童発達支援 放課後等デイサービス

児童発達支援・放課後等デイサービス事業では、様々な体験を通して、子ども達の社会性や体力の向上をめざしています。

活動紹介

●いちご狩り

大きないちごに大興奮!

何種類ものいちごを食べ比べ、それぞれのお気に入りを見つけました。



●お花見

満開の桜にうっとり…

太古の森を散策して、元気いっぱい体を動かしました。



その他の活動

- おやつ作り、スライム作り、小麦粉ねんど、レジン工作、ボッチャ、買い物学習など
- 学習面も指導員が一对一でサポートします。

みきの家では、施設見学・体験等を随時受け付けています。また、一緒に働いてくれる登録指導員も募集しています。お気軽にお問い合わせください。



(問い合わせ先)

みきの家 三木町大字井戸38番地31
○就労継続支援B型
○児童発達支援・放課後等デイサービス
Tel 087-899-1126



登録ヘルパー募集

介護の仕事に就きたい方、もう一度介護の現場で働きたい方、私たちと一緒に働きませんか？
希望する曜日や時間帯など自分の希望の範囲で働くことができますので、お気軽にお問い合わせください。



(問い合わせ先) 三木指定訪問介護事業所 ☎891-3317

フードバンクにご協力をお願いします。

規格外や消費・賞味期限が近づいていて捨てられてしまう食べ物がある一方で、食べ物に困っている人がいます。フードバンクは、支援を必要としている人に支援団体等を通じて食品を提供する活動をしています。

《ご寄付いただきたい食品》

- お米 ○缶詰、インスタント食品、レトルト食品 ○うどん・そうめんなどの乾物
- 調味料、飲み物、お菓子、企業等の備蓄、季節外商品



《ご寄付のときにご確認いただきたい事項》

- 消費・賞味期限が最低1か月以上あるもの ○未開封品で常温保存が可能なもの

地域の居場所づくり研修会

3月27日(金)、防災センターにおいて「地域の居場所づくり研修会」を開催しました。

当日は、高松市十河地区社会福祉協議会の十河淳子会長を講師に迎え、十河地区での活動内容を聞いた後、町内の参加者と十河地区の参加者が「いま私たちが地域のために何ができるか」を熱心に話し合いました。近年、一人暮らしや高齢者のみの世帯が増えている中、住民同士が気軽に集い、つながりを創り出す場として「地域の居場所」が注目を集めています。今回の研修会を通して、参加者の顔の見える関係づくりができ、今後の活動に向けた大きな一歩となりました。



福祉出前講座のご案内

《テーマ1》体験学習

- 高齢者体験
- 車いす体験
- 視覚障がい体験
- 片麻痺体験、点字体験



《テーマ3》介護福祉について

- 認知症について
- 福祉用具について
- 介護予防体操



《テーマ2》防災について

- 新聞紙やキッチンペーパーなど身近なもので作れる防災グッズづくり

《テーマ4》ボランティアについて

- ボランティア初級講座
- 社会福祉協議会について
- 共同募金について



講座内容・時間・場所等は、ご要望に合わせて対応させていただきます。お気軽にお問い合わせください。

(問い合わせ先) 三木町社会福祉協議会 ☎891-3317

社協会費募集について

三木町社会福祉協議会は、誰もが安心して暮らせるまちをつくるために、地域の皆様やボランティア、福祉関係者、行政機関等の参加及び協力を得ながら福祉活動を行っています。

福祉活動の財源は、公的な補助金や委託金、介護保険収入、共同募金配分金をはじめ、住民の皆様から拠出していただいた貴重な「社協会費」によって支えられています。また、「社協会費」は、地域で困っている問題の解決に向けた活動、在宅福祉サービス、ボランティア活動等の福祉活動の貴重な財源となります。

会費募集については、広報委員の方を通じてお願いいたしますので、福祉活動の趣旨にご賛同の上、「社協会費」の納入にご協力をいただきますようお願い申し上げます。



一般会員 一〇 500円以上

賛助会員 一〇 1,000円以上

日赤会費募集について

日本赤十字社は、国内災害救護、国際活動、救急法などの講習、赤十字ボランティア(赤十字奉仕団)、青少年赤十字、看護師などの教育、医療事業、血液事業、健康管理事業など幅広い活動を展開しています。これら活動は、皆様からご協力いただいた「日赤会費」によって支えられています。

会費募集については、広報委員及び各地区の婦人会を通じてお願いいたしますので、日本赤十字社の活動の趣旨にご賛同の上、「日赤会費」の納入にご協力いただきますようお願い申し上げます。

今年度の目標額 3,544,000円

一世帯あたり500円以上でお願いします。

令和8年度 共同募金事業の地域助成額が決まりました。

毎年共同募金運動にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。

昨年度ご協力をいただきました募金実績をもとに、令和8年度に本町へ助成される金額は419万円余と決まり、次のように地域福祉の増進と向上のために配分されることになりましたので、ご報告いたします。



1 地域福祉活動支援事業

- ◎各種福祉団体への活動助成(7件) 580,000円
- ◎私立保育所への活動助成(2件) 166,000円
- ◎民生委員児童委員協議会への活動助成(1件) 106,000円
- ◎おいでまいサロン団体への活動助成(15件) 415,000円

2 小地域福祉活動事業

- ◎地域ボランティア団体への活動助成(3件) 200,000円

3 地域福祉推進事業

- ◎社会福祉協議会への活動助成(7件) 1,948,835円

善意のひろば

令和7年度には、三木町社会福祉協議会に心暖まる「寄附をいただきました。誠にありがとうございます。ご協力に活用させていただきます。ご寄附をいただいた皆様のご芳名は次のとおりです。(順不同・敬称略)

◎福祉一般ご寄附

藤間流勝登美会(下高岡)
真如苑四国精舎(池戸)
平井婦人会
井戸婦人会
自然とのふれあい活動実行委員会(下高岡)
匿名(下高岡)
匿名(上高岡)
匿名(池戸)
匿名(下高岡)



平木コミュニティ会館

平木コミュニティ会館では、地域の皆様の交流の場として、ご活用いただきたく施設内の会議室を貸し出しています。

利用可能時間：午前9時～午後9時
(ただし、施設使用時のみ開館)

休館日：日曜日、月曜日、年末年始

会議室等の使用を考慮し、会議用机とパイプ椅子を準備いたしました。
会場使用の申請受付けは、三木町社会福祉協議会にお問い合わせください。



会場使用料金

使用室名	使用料金 (1時間あたり)
ふれあい休憩室 (和室大)	400 円
教養娯楽室 (和室小)	



(問い合わせ先) 三木町社会福祉協議会 ☎891-3317

令和8年度 ひとり親家庭学習支援教室の利用者募集

町内在住のひとり親家庭の小・中学生の子どもたちを対象に学習の場を提供し、基礎的な学力を身につけることをめざし、学習支援教室を開設しています。

対象者：町内に在住するひとり親家庭の小・中学生

定員：30名(※先着順)

日程：下記のとおり 時間：午前9時30分～午前11時30分

利用料：無料

場所：平木コミュニティ会館(三木町平木26番地1)

内容：学生ボランティアが、学校の宿題や自主学習などを支援しています。



開催月	開催日
4月	開催済み
5月	開催済み
6月	14日(日) 28日(日)
7月	12日(日) 26日(日)
8月	2日(日) 23日(日)
9月	13日(日) 27日(日)

開催月	開催日
10月	4日(日) 18日(日)
11月	8日(日) 29日(日)
12月	6日(日) 20日(日)
1月	17日(日) 24日(日)
2月	7日(日) 14日(日)
3月	7日(日) 14日(日)

(問い合わせ先) 三木町社会福祉協議会 ☎891-3317